

## 10 特別支援学級等の設置状況

(19. 5. 1現在 特別支援教育課調)

小・中別 障害別	学級数 (前年度 比増減)	児童数 生徒数	担任 教員数	学級数別学校数						
				1 学級	2 学級	3 学級	4 学級	5 学級	6 学級	
合計	1,430(97)	5,355	1,434	1025	132	30	10	1	1	
小 学 校	計	1,008(59)	3,777	1009	714	101	21	6	1	0
	知的 障害	563(12)	2,163	564	392	58	13	4	0	0
	肢体不自由 病弱・虚弱	-( -)	-	-	-	-	-	-	-	-
	視 聴 言語 情緒	7( 0)	16	7	7	0	0	0	0	0
	1(△1)	1	1	1	0	0	0	0	0	0
	12( 0)	56	12	8	2	0	0	0	0	0
	113( 2)	692	113	40	26	4	1	1	0	0
	312(46)	849	312	266	15	4	1	0	0	0
中 学 校	計	422(38)	1,578	425	311	31	9	4	0	1
	知的 障害	276(12)	1,184	277	180	25	8	4	0	1
	肢体不自由 病弱・虚弱	-( -)	-	-	-	-	-	-	-	-
	視 聴 言語 情緒	1(△2)	1	1	0	0	0	0	0	0
	1( 0)	1	1	1	0	0	0	0	0	0
	3( 0)	5	3	3	0	0	0	0	0	0
	1( 0)	6	1	1	0	0	0	0	0	0
	140(28)	381	142	125	6	1	0	0	0	0

(通級指導教室)

教室数 (前年度 比増減)	児童数 生徒数	担当 教員数	教室数別学校数				・言語105教室 ・情緒4教室 ・難聴5教室 ・LD, ADHD23教室
			1 学級	2 学級	3 学級	4 学級	
137(18)	1,878	137	85	14	7	1	

注・( )内数字、前年度比増減示。(△印減)

・通級指導教室の児童・生徒数は、自校通級と他校通級を合わせた延べ人数。

## 11 公立学校の施設

### (1) 建物・運動場保有状況

(校(園)舎保有面積のうち、木造及び鉄骨その他造は鉄筋コンクリート造に換算した面積である。なお、危険面積は、耐力度点数が非木造5,000点以下、木造5,500点以下の面積とする。)

#### ア 幼稚園

(19. 5. 1現在 財務施設課調)

区分	保有面積		必要 面積	整備資格 面積	危険面積 (要改築面積)
	面積	構造比率			
計	122,602	100	114,465	12,286	1,504 (976)
園 舎	木造	34,359	28	—	—
	鉄筋コンクリート造	67,348	55	—	—
	鉄骨その他造	20,895	17	—	—
	屋外運動場	187,736	—	—	—